

最新型高規格救急車を受納しました。

当管内では救急出動件数が毎年増加し、昨年も5,032件と過去最高となったことと比例して、高規格救急車の走行距離が26万キロメートルに達し、更新が急務となっていました。

そこで昨年度から要望しておりました高規格救急車の車両が一般社団法人 日本損害保険協会様からの寄贈が決定し、当消防組合平成28年度事業の救急資機材購入と併せて、平成28年12月5日に東消防署に配置することができました。

新型車両は、ゆとりを持って救急活動が行える広い室内スペースが確保されているうえ、救急資機材の積載にも適したレイアウトとなっています。

那賀消防組合では全職員が一丸となって、「頑張る消防・役立つ消防」をモットーに、市民の皆様が安心して生活できる紀の川市・岩出市を目指し、日々の研鑽を積み重ねていきます。



高規格救急車



中芝管理者から一般社団法人 日本損害保険協会 近畿支部 和歌山損保会 会長 前田敦様に感謝状の贈呈



中村副管理者
お礼のあいさつ



テープカット

左から

- ・鐘ヶ江近畿支部事務局長
- ・和歌 和歌山県危機管理監
- ・前田 和歌山損保会長
- ・中芝管理者
- ・中村副管理者
- ・南出消防長



記念撮影

上記のとおり